

# 図書館だより

附属図書館ホームページ <http://www.lib.akita-u.ac.jp/>



## 菅江真澄の道を通って [23]

享和元年十一月、真澄は青森県岩崎村(現深浦町)より白神山地に沿って八森町(現八峰町)へ入った。

白神の山の峰々かすみたり

樵の林をふところに抱きて

齋藤康子(同行の歌人)。

秋田大学名誉教授 山本穆彦氏 画

### 目次

巻頭言 秋田大学附属図書館 医学部分館長 田中正光 .....	2
コモンズをご活用ください! .....	3
教職員のための図書館活用法 .....	4・5
本学教職員等著作寄贈図書 .....	6
図書館職員紹介 .....	7
附属図書館の1年 .....	8・9
お知らせ／編集後記 .....	10

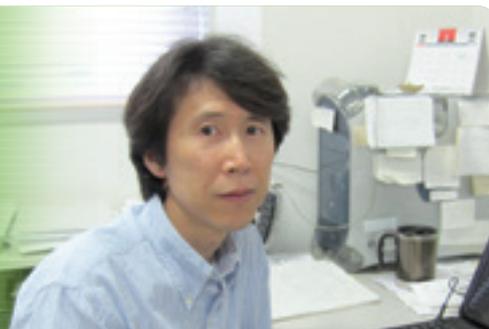
# 秋田大学附属図書館の理念

- 1 高度な学術情報の収集と公開体制を確立し、学習・教育・研究活動を幅広く支援する。
- 2 学習者・教育者・研究者及び市民の情報収集を支援し、学術研究交流の振興に寄与する。
- 3 学術情報発信拠点として大学の知的財産を社会に還元し、学術文化の発展に貢献する。

## 巻頭言

医学部分館長 田中 正光

(大学院医学系研究科 医学専攻分子生化学講座教授)



### ■ 戦々恐々電子ジャーナルの行方

平成25年度4月から医学部分館長を務めております大学院医学系研究科分子生化学講座の田中正光と申します。手形キャンパスの中央図書館の中へは実は昨年初めて入りました。私自身の学生の頃の図書館の思い出は、蝉時雨の夏、あるいは枯葉舞う秋の日に暗い気持ちで試験勉強をした事くらいでした。静かで多少重苦しい淀んだ書庫の空気と近づく試験日の陰鬱な気分がよくマッチしておりました。なので、学生からの要望として夜間(深夜)や祝日の開館時間の延長の声が多い事を聞いた時は正気かと思いました。それが委員会などで図書館に入ってゆくと、あれ結構楽しそうじゃんと思えるフロントと、そこに居る多くの学生の顔が別に暗くもなく、それなりにイキイキしているようにも見たので目が悪くなったのかと思った次第です。開館時間を延ばしてくれというのは、あながち自宅のエアコン代を浮かせたいだけではないのかも。こんなに楽しそうに図書館にいるのなら、もう少し定期試験の問題を難しくして暗くしてやらなきゃ、などと変化を実感しました。

この前半の図書館で過ごす明るい学生たちの様子から一変して、重苦しい後半の内容です。電子ジャーナルの経費が膨らみ、全学経費でこれまでのようなサービスが危うくなるかもしれないとい

う話です。電子ジャーナルの経費が膨張するいくつかの理由として、(1)本学では、Elsevier, Springer, Wiley, OUP, Nature等をパッケージ契約しているが、契約の前提として毎年平均5%程度の原価の値上がりが継続する。(2)急速な円安の進行のため、外貨建てのパッケージ契約分の2014年契約額が大幅な値上がりとなった。(3)現在不課税扱いとなっている海外の電子ジャーナルに対するの課税が検討されている。などが挙げられます。研究にとって関連文献から情報を収集するのはコアの部分であり、それにもし実費がかかる事になれば、お金がないと十分に情報も得られない致命傷になりかねません。特に文献情報の重要性が大きい基礎研究においては深刻な内容です。是非他に優先して極力これを担保して欲しいと切に願っております。

職員にも学生にも情報の収集は重要事項です。場の提供だけではない図書館の持つ重要性は大きく、その発展を願います。最後に学生さんへ:皆情報集めの能力は高く、レポートを出す短期間に適切にまとめられる人が多いと感じています。あとは実行能力が伴えば申し分ありません。ポイントが分かっているなら早くやりなよ、というアドバイスをかつて自分も受けた事を思い出しました。

# 1階コモンズを授業やゼミでご活用ください



## 図書館の1階は 中央図書館も医学図書館も 多機能エリア「コモンズ」です!

- ・ディスカッションOK!・レイアウトフリー!
- ・無線LAN利用可能!

※グループ学習室等の部屋の利用にはあらかじめ予約が必要です。図書館HPから予約できます。プレゼンコーナー(中央図書館)の予約は図書館サービスデスクまでお越しください。

### 1階

可動式のイス・机・ホワイトボードがあり、目的・人数に合わせたレイアウトが可能。



### グループ学習室

6~12人で利用できる部屋。授業やゼミにも利用できます。



### プレゼンコーナー(中央図書館1階)

PC4台・電子黒板・演台を設置。プレゼンやPC実習等に便利。



## 機器の貸出も行っています!

- ・ノートパソコン・プロジェクタ・ビデオカメラと三脚(中央図書館)など

## コモンズで以下のようなイベントが開催されました。

### 学生コースバトル

(@中央図書館1階):2014年2月4日

学生コースバトルは、登壇者(学生)がおすすめの授業を持ち寄り、一人5分の持ち時間でそれを紹介したあと、登壇者と観客全員の投票で最も魅力を感じた授業を「チャンプ授業」として決定するゲームです。評価センター副センター長辻先生の授業の中で行われました。



### 文献収集講習会

(@中央図書館1階プレゼンコーナー):2014年前期

国内論文や外国論文などの文献の収集法について講習会を行いました。参加者は実際にPCを使って文献検索、文献入手を学びました。前期では約100名が受講し、大盛況でした。



イベント開催で図書館を利用したい方は右記担当宛にご相談ください。

中央図書館：学術企画担当E-mail: kikaku@lib.akita-u.ac.jp 内線: 2272  
医学図書館：医学部分館担当E-mail: ibun@lib.akita-u.ac.jp 内線: 6052

# 教職員のための図書館活用法

## 利用者登録の お願い

これからご紹介する秋田大学附属図書館の各種サービスを利用するには、利用者登録が必須となります。手続きは10分ほどで完了しますので、お気軽にサービスデスクまでお申し付けください。登録が完了しましたら図書等の貸出に使える利用者カードをお渡しします。



## 貸出冊数と 貸出期間

### ●中央図書館

冊数	期間
10冊	図書: 2週間以内
	雑誌: 1週間以内

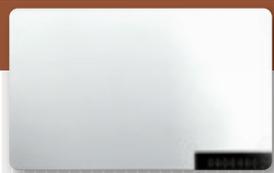
### ●医学図書館

冊数	期間
5冊	1週間以内

## 早朝・夜間の 利用

### 特別利用 カード

閉館時の入館が可能になるカードです。

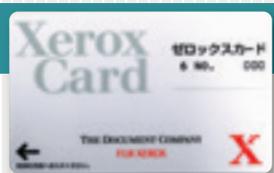


- 資料の閲覧やPCの利用が出来ます。
- 発行をご希望の方は、中央図書館・医学図書館それぞれのサービスデスクまでお越しください。

## 研究費での コピー

### コピー カード

公費コピー機専用のカードです。



- 対象: 予算を持つ教職員
- 発行をご希望の方は、中央図書館: サービスデスク  
医学図書館: 調達課医学部担当へお尋ねください。

## 資料の取寄せ 図書の購入

### ●資料の取寄せ

秋田大学で所蔵していない論文や図書を学外から有料で取り寄せられます。

文献の複写	資料のコピーの取寄せ。
資料の借用	資料現物の取寄せ。
公費	研究費での支払。
私費	自費での支払。資料到着後、現金でお支払いいただきます。

### ●図書の購入

研究費での図書の購入依頼が可能です。(科研費を利用される場合は左記※をご覧ください。)

#### [購入した図書についてお願い]

- 1 図書は、大学の資産となりますので退職時に必ずご返却ください。それまでは、無期限で貸出(研究室貸出)の形をとります。
- 2 他の教職員・学生から利用したい旨の連絡がありましたら閲覧・貸出にご協力ください。

### 申込 方法

どちらも図書館ホームページからMyLibraryへログイン(次ページ、図書館HP画像参照)し、ページ下部の「依頼」メニューからお申込みください。(MyLibraryでは、図書の予約や延長などその他さまざまな申請をすることもできます。)

※科研費で図書を購入する場合は、図書館を通さずに購入し、支払後に図書と納品書の写しをご持参ください。寄贈図書として登録し、研究室貸出いたします。

## 図書館施設の利用

グループ学習室等の図書館施設は、授業やゼミでも利用可能です。  
★の施設は図書館ホームページから予約が可能です(下記、図書館HP画像参照)。

### ●中央図書館

★グループ学習室1-4	6～12席
★学習個室1-5	1～4席
★視聴覚室	6席
研修室	28席
プレゼンコーナー	4席(PC付)

※グループ学習室は仕切りを取り外し、最大20名まで利用可能。

翌々月以降の予約や2時間以上の利用、HPから予約出来ない施設については、サービスデスク・電話・メールで受付いたします。

### ●医学図書館

★グループ学習室1-2	8～10席
★学習個室	2席
★研修室	12席(18席まで可)

中央図書館 E-mail: adt@lib.akita-u.ac.jp 内線:2279

医学図書館 E-mail: ibun@lib.akita-u.ac.jp 内線:6052

## 貸出機器の利用

当館では、館内やグループ学習室等の図書館施設で利用できるノートPC、プロジェクタ、ビデオカメラなどの機器貸出も行っております。

貸出を希望される方はサービスデスクまでお申し付けください。



ビデオカメラは中央図書館のみ

## 図書館ホームページからの各種申込は…

<http://www.lib.akita-u.ac.jp/>

教職員向け利用案内は図書館HP→利用案内→学内の方へ→ページ最下部「教職員向けサービス」よりダウンロードいただけます。

### お問い合わせ

中央図書館：利用サービス担当  
医学図書館：医学部分館担当

E-mail: riyos@lib.akita-u.ac.jp 内線: 2279  
E-mail: ibun@lib.akita-u.ac.jp 内線: 6052

# 本学教職員等 著作寄贈図書

平成24年10月～平成25年2月、  
平成25年9月～平成26年8月受入

中央図書館所蔵図書は  
「2階F-秋田大学コーナー」にあります。

本学教職員が著し、寄贈されたものです。ありがとうございました。

なお、昨年の図書館だよりに4件の掲載漏れがございました。本頁に掲載させていただくと共に、心よりお詫び申し上げます。

図書館では本学教職員の著作物(単独著書、共著書、編著書、訳書、分担執筆、学位論文)を積極的に収集し、利用に供しています。

中央図書館・医学図書館ともに受け付けておりますので、出版の折にはご寄贈くださるようお願いいたします。

## 医学系研究科

Donald C. Wood 先生	(書名)	(請求記号)	(資料番号)
Ogata-mura : sowing dissent and reclaiming identity in a Japanese farming village		302.124  W82	111203514
Political economy, neoliberalism, and the prehistoric economies of Latin America		332  Ma71	111205124
Engaging with capitalism : cases from Oceania		332.7  Ma13	111304192
<b>進藤伸一 先生</b>			
英国・北米の理学療法事情 第2版		医学図書館:2階開架 WB460  Sh62e  2014	211400255

## 教育文化学部

<b>姫野完治 先生</b>			
学び続ける教師の養成 : 成長観の変容とライフヒストリー		373.7  H59	111205798
<b>高田千恵子先生</b>			
がんとエイズの心理臨床 : 医療にいかすところのケア		494.5  Y51	111302367
		医学図書館:2階開架 QZ200  G19  2013	211300297
<b>村上東 先生</b>			
冷戦とアメリカ : 覇権国家の文化装置		930.29  Mu43	111400651

## 国際資源学部

<b>三宅良美 先生</b>			
ヘブライ語文化の復興 : 現代ユダヤ教における意義・日本文化との関係		316.88  Ta18	111302238
<b>Scott Morrison 先生</b>			
Secularism revised : Arab Islam, religious freedom, and equidistance		167  Mo78	111302245

## 工学資源学研究所

<b>田中元志 先生</b>			
EMC設計技術 基礎編, 応用編		547.51  E67  v.1, v.2	111205125,6
<b>中村雅英 先生</b>			
Biofluid methods in vascular and pulmonary systems		491.3  L55	111302237

## 秋田大学高大接続テキスト

復習・確認テキスト「情報」		007  Ko17	151400020
化学の基礎QandA		430  Ko17	151400024
微積分練習帳		413.3  Ko17	151400028

# 図書館 職員紹介

## 着任に 寄せて

## 図書館の現在

図書館・情報推進課長 森谷めぐみ



皆さん、はじめまして。4月から図書館・情報推進課長をつとめております森谷めぐみです。大学図書館で働き始めてから、もう30年近くになります。愛媛、岡山と異動を重ね、このたび秋田へやってきました。

この間、大学図書館も大きく変わりました。インターネットが普及し始めた90年代には、もう本や図書館はなくなって、すべてが電子情報になってしまうという議論さえありました。最近はまだ場所としての図書館が見直されてきています。それは従来型の暗くて静かな図書館ではなく、コーヒーや本、タブレットPC等を片手に語り合える場、まるでカフェのようにオープンで、自由な図書館のイメージです。

秋田大学の中央図書館でも、4年前に改修工事が行われ、ラーニングコモンズが設置されました。全国的にもかなり早かったかと思えます。改修に伴い面白いエピソードがありました。増築ができないとはいえ、本は大切なので、将来にわたっても捨てないでほしい、また閉架にするのではなく自由に使えるようにして

ほしいという声が、学生さん達からあがったそうです。自分達の勉学について真剣に考え、運営側に積極的に伝えていこうという学生さん達の姿勢には感心させられました。

その希望はかなえられました。最近ではこの6月から、中央図書館の窓口を通して、国会図書館のデジタル資料131万点が利用可能になりました。絶版になった古書や非商業雑誌が中心ですが、秋田大学の蔵書数にほぼ匹敵する冊数が電子的に利用できます。数十年のうちにこれだけ進化したかと、隔世の感があります。

伝統的な図書館の役割を大事にしつつもその殻を破り、新しい姿に創り変えていくことは、実に難しい仕事です。それだけに図書館員の腕の見せどころでもあります。これからも秋田大学の図書館がますます発展するように、皆さんと一緒に考えていきたいと思っておりますので、よろしくお願ひいたします。

### new face

## 新人紹介

利用サービス担当 矢作友香

昨年10月に新規採用で秋田大学附属図書館に参りました、矢作と申します。

出身は宮城県ですが父親が秋田県出身で、時々秋田市内の祖母の家を訪ねておりましたので、このたび秋田大学で働くことになり、この地に不思議な縁を感じています。

私は現在、利用サービス担当で主に相互貸借(他の図書館への本の貸出・借用)を担当しています。

利用サービス担当では、相互貸借の他にも文献複写、カウンター業務、館内整備、本の排架などを行っています。

図書館内で困ったこと、何か分からないことがありましたら、お気軽にサービスデスクまでご相談ください。

昨年9月末まで司書講習を受け、その後図書館で働き始めて約1年になりますが、まだまだ未熟で、利用者の皆様や同じ図書館で働く皆様から、たくさんのお話を学ばせていただいております。

これからもまだまだご迷惑をおかけするかとは存じますが、精一杯皆様のご研究・ご活動の支援をさせていただきたいと思っておりますので、どうぞよろしくお願ひいたします。



# 附属図書館の1年

附属図書館の業務・トピックの一部を紹介します。

中学生の職場体験を受入  
【11・12月】



★マナーアップキャンペーンを実施  
【12・2・7月】

蔵書点検を実施  
【3・8・9月】



学生選書員を募集



館長と留学生との懇談会を実施



ミニ展示  
「私たちの知らない震災を学ぼう」  
「私たちの知らない戦争を学ぼう」



秋田県大学図書館協議会を開催



ミニ展示  
「おカネ」  
「小説はお読みになられて?」



ミニ展示  
「食欲の秋ですね!」  
「心機一転、事始め」



男女共同参画  
関連展示資料入替  
【1・4・7月】



貴重書展示  
「北方教育の誕生」



貴重書展示

「内藤湖南」関連資料(鹿角市先人顕彰館所蔵)を展示しました。



★リユース市を開催

図書館で不要になった図書を利用者の皆さんへお譲りしました。

10月  
2013年

11月

12月

2014年  
1月

2月

3月



★ビブリオバトルを後援

中央図書館コモンズコーナーを会場に4人のバトルがお気に入りの本を紹介しました。



ミニトーク会を開催

司書を目指す学生へ向けて図書館の現場を職員がお話ししました。



情報リテラシーに関する授業を実施  
【10・6月】



★「さがかけデータベース」を導入



「Scopus」講習会を開催



★「宇宙航空文献情報公開システム」に参加



論文収集講習会を開催  
【10・11・12・5・6・7月】



★「グローバルLLフレームワーク」に参加



「EndNote Basic」講習会を開催  
【11・7月】



★学生コースバトルへ会場を提供



「NewsLetter」を発行  
【10・11・12・1・4・5・7月】



★さきがけホールへ  
所蔵資料を貸出



各講座・研究室等へ  
購入図書の推薦を依頼

★赤星のトピックは新たに  
行った事業です。



ミニ展示  
「はじめての大学生活」  
「はじめての秋田」



学術雑誌の  
製本作業を実施



雑誌の購読調査を実施



ミニ展示  
「数」「癒し」



ミニ展示  
「ぞわり」  
「話題の本」



★特設展示  
「三浦文庫」



特設展示  
「あなたの論文、大丈夫？」



子ども見学デー  
図書館コースを実施



★プレゼン  
コーナー開設

中央図書館1階にプレゼン  
練習などが行えるスペース  
を開設しました。



★デジタル資料  
送信サービス  
に参加

図書館の専用PCから国立  
国会図書館のデジタル資料  
が閲覧・印刷可能になり  
ました。

4月

5月

6月

7月

8月

9月



★呼称変更

図書館の呼称を「中央図  
書館」「医学図書館」と変  
更しました。



★「レファレンス協同データベース」  
に参加

国立国会図書館が管理運営するレファレンス事例  
を収集したデータベースに参加しました。



★「International  
Who's Who 国際人名録  
オンライン版」を導入



『情報探索ガイドブック2014』  
『図書館パンフレット』を作成



★「Westlaw JAPAN」講習会を開催



★開館時間変更



医学系文献検索講習会を実施  
【10・4・6・7月】

April

May

June

July

August

September



## 図書館の呼称を変更しました。

4月1日より図書館の呼称を下記のとおり変更しました。

新

中央図書館  
医学図書館

旧

本館  
医学部分館



## 開館時間を変更しました。

これまでの利用状況を踏まえ開館時間を下記のとおり変更しました。

	通常期	長期休業期
平日	8:30~22:00	8:30~17:00
土日祝日	12:00~18:00	休館



## 学生選書員を募集しています。

図書館の本を選ぶ学生を募集しています。日頃、専攻している分野の図書が少ないと感じている方は是非ご応募ください。詳しくは中央図書館または医学図書館のサービスデスクまでお尋ねください。



## 国立国会図書館のデジタル化資料が利用できます。

これまで国立国会図書館内でしか利用できなかった資料131万点が中央図書館の専用PCで閲覧・印刷可能になりました。利用方法については中央図書館サービスデスクまでお尋ねください。



## 英語多読用図書を購入しました。

近年、英語の効果的な学習法として注目されている「多読法」。その多読用図書を約450タイトル購入しました。中央図書館1階英語サポートコーナーに配架しています。



## 編集後記

国民文化祭がいよいよ始まりますね。西木正明先生と森絵都先生による講演など、文芸関連のイベントも開催されるようです。個人的に楽しみなイベントは、馬頭琴演奏＆『スーホーの白い馬』（馬頭琴誕生にまつわるモンゴル民話）の読み語りです。お話しと生演奏のコラボが体験できるかと思うとワクワクです。

また、国民文化祭期間中の10月18日(土)に当館でビブリオバトル大学生大会が行われます。発表者がお勧めの本を紹介し合い、観客による投票で勝者を決めるというイベントなのですが、学生の皆さんが自分なりの視点で、この本のどこが・なぜ好きなのかを熱く説明してくれます。ぜひぜひご観戦ください。

## 図書館だより 第72号

2014年10月1日発行

編集 ■ 秋田大学附属図書館出版物編集委員会

発行者 ■ 秋田大学附属図書館

〒010-8502 秋田市市形学園町1-1

中央図書館: Tel:018-889-2279 Fax:018-832-4917

E-mail: riyos@lib.akita-u.ac.jp

医学図書館: Tel:018-884-6052 Fax:018-884-6252

E-mail: ibun@lib.akita-u.ac.jp